かみましきの「農業」と「人」の、今を伝える広報誌

JAかみましき

JA KAMIMASHIKI PRESS

7

2025. July

よかよかうまか かみましき ©よい食P

JAかみましき
JA KAMIMASHIKI PRESS
2025.7　Vol.291

CONTENTS

今月の表紙「トマト」 1
今月の人「梶原 継明さん」 2
若手農業者の未来を拓く「New Farmer's meetup」開催 3
ザルビオを活用した田植え時の可変施肥試験 3
かみましきニュース 4
特集 第24回通常総代会開催 8
職場交流グラウンドゴルフ大会 10
営農通信 12
たんぽぽだより 14
各部からのお知らせ 15
JAからのお知らせ 18
今月のレシピ「トマト」 20

JAかみましき
ホームページはこちら
https://www.ja-kamimashiki.or.jp/
JAかみましき　検索
過去の広報誌やイベント情報公開中!!

今月の人

（山都町）梶原　継明さん

山都町でトマトを栽培している梶原さんは、現在トマト部会の副部会長を務めておられます。就農して約20年、ご両親と奥様の4人で主にお米やトマトを栽培し、冬にはベビーリーフの生産にも取り組んでいます。トマトはゴールデンウィークの頃に植え付けを行い、約1か月半後に収穫を迎えます。栽培の過程では「下葉かき」と呼ばれる、トマトの下葉を取り除く作業が特に大変です。この作業によって風通しが良くなり、病気の予防につながるほか、収穫作業もスムーズになります。また、9月の後半からはトマトが小玉になりやすいため、今年は摘果作業を月2回を目標に計画しているそうです。梶原さんは「今後も山都町のトマトを後世にしっかりと残していきたい。そのためにも基盤整備を着実に進めていきたい」と語っておられました。トマトは収穫したてをまるかじりするのが最高です。栄養価も高く、さまざまな料理に使える万能野菜。ぜひ一度、山都町のトマトをご賞味ください！

若手農業者の未来を拓く―「New Farmer's meetup」開催

令和7年6月26日（木）、上益城地域農業振興協議会の主催により、「上益城地区 New Farmer's meetup」が熊本県農業共済組合上益城支所にて開催されました。今年度、上益城地域では15名の新規就農者が誕生し、地域農業の担い手として新たな一歩を踏み出しています。

先輩農業者による実践的な事例発表

研修会では、実際に地域で活躍する2名の先輩農業者が、自身の経験をもとにした事例発表を行いました。益城町でニラを栽培している吉住慎太郎さんは、就農後に直面した課題や工夫した点を率直に語り、参加者にとって現実的な学びとなりました。また、山都町でピーマンなどを有機栽培している荒木優里さんは、環境に配慮した栽培方法や販路の確保に向けた取り組みについて紹介し、農業の多様な可能性を提示しました。

荒木優里さん

吉住慎太郎さん

JA職員が語る海外展開への挑戦

さらに、JAかみましき営農部の河合職員からは、「イチゴ輸出への取り組み事例」についての発表がありました。部会全体で協力し、相手国の残留農薬検査基準に適合するための栽培管理に取り組んでいること、そして今後は輸出可能な部会員の拡大と出荷量の増加を目指し、かみましき産イチゴのさらなるPRに注力していく計画が語られました。

河合職員

ザルビオを活用した田植え時の可変施肥試験

JAかみましき青壮年部は令和7年7月1日、スマート農業技術の活用を目的に、「ザルビオフィールドマネージャー」による田植え時の可変施肥試験を実施しました。松永雄治さんを含む部員5名が参加し、肥料散布の効率化と収量・品質向上の可能性を検証しました。

今回の試験では、ザルビオの衛星画像解析により、圃場ごとの地力を把握し、肥料が不足している箇所に重点的に施肥を行うことができました。従来の一律施肥からの脱却を図る取り組みであり、資材コストの削減と環境負荷低減の両立が期待されます。

参加した松永雄治さんは、「若手農家が率先してスマート技術を使いこなす姿を見せることで、農業のイメージアップにつなげたい」と語り、地域農業の未来を切り拓く意欲を見せました。また、JAかみましき営農部の竹田課長は、「生産者が安心してスマート農業を活用できるよう、今後も研修や実証を通じてしっかりサポートしていきたい」と話し、持続可能な営農体制の構築を目指す姿勢を示しました。

田んぼで笑顔満開
矢部小5年生が田植え体験

6月7日（土）、JAかみましき青壮年部矢部支部は、地域の子どもたちに農業の大切さを伝えるため、矢部小学校5年生13名を対象に田植え体験を実施しました。

通潤橋前の圃場で、子どもたちは泥に足を取られながらも一生懸命苗を植えました。

参加した児童は「最初はぬかるみが怖かったけど、だんだん楽しくなってきて、もっと植えたくなった」と笑顔で話してくれました。

同支部の後藤孝博支部長は「未来を担う子どもたちに、農業の楽しさや苦労を肌で感じてほしい。これがきっかけで農業に興味を持ってくれたらうれしい」と話されました。

父の日に牛乳を―
酪農女性部が消費拡大を推進

JAかみましき酪農女性部は6月11日（水）、父の日を前に山都町役場へ牛乳を贈呈しました。「父の日に牛乳（ちち）を贈ろう」キャンペーンは、全国的に牛乳の消費拡大を目的として広がっています。当JAでは、父の日用の瓶入り牛乳（900ミリリットル）を予約販売し、管内で約500本の注文を受けました。

この日、酪農部会女性部の長野麗部会長が山都町の坂本町長へ牛乳を贈呈しました。長野さんは「牛乳の魅力を多くの方に知っていただくきっかけになれば嬉しいです。日頃から家族のために頑張るお父さんたちに、栄養豊富な牛乳を届けることで、健康を少しでも応援できればと思います」と語りました。

水稲採種圃場の管理に関する
栽培講習会を開催

6月27日（金）、第3営農センターで水稲採種圃場の管理について栽培講習会が開催されました。部会員約20名が参加し、水管理、施肥管理、病害虫対策などについて上益城地域振興局の冨永講師が説明されました。参加者からは「実際の圃場での管理方法を具体的に学べてとても参考になった」といった声が聞かれ、充実した研修会となりました。

令和7年産 南瓜栽培講習会を開催

6月25日（水）、本所の多目的選果場にて南瓜の栽培講習会を開催しました。

この講習会は、出荷規格の統一と品質向上を目的として毎年実施しており、管内の生産者約20名が参加されました。

講習会では、出荷規格の厳守や適熟での収穫を意識し、若採りを避けることの重要性、また病害虫による被害を防ぐための管理方法について話し合われました。

担当者は「南瓜は単価が安定しており、今後は栽培面積の拡大を計画しております。今年は生産者の皆さんの努力により、昨年以上に高品質な南瓜が育ちました。ぜひ多くの方々に、この美味しい南瓜を味わっていただきたいです」と話しました。

桃の出荷が始まりました！

6月上旬、本所の多目的選果場にて、今年最初の桃の出荷がスタートしました。先陣を切るのは、なめらかな食感が魅力の早生品種「はなよめ」。続いて「さくひめ」「日川白鳳」「白鳳」「なつおとめ」「川中島白鳳」と順次出荷され、7月下旬まで市場へ届けられる予定です。これらの桃は、甲佐町の3戸の農家によって丹精込めて栽培されており、主に県内の市場で販売されます。営農担当者は「今年は天候に恵まれ、玉伸びも良く、収量・品質ともに非常に良好。味も抜群に、糖度も高く仕上がりました。〝今後もかみましきの桃はうまか！〟と思っていただけるよう、生産者と一丸となってPRしていきたいです。」と話しました。

サポートセンター虹 避難訓練

6月16日（月）、サポートセンター虹では、梅雨期の大雨に備えた避難訓練を実施しました。通所介護と住宅型有料老人ホームの利用者、あわせて15名が参加し、職員の誘導のもと、指定避難場所までの避難経路を確認しました。

担当者は「実際の災害時には予測できないことも多いですが、日頃の訓練によって不安を軽減し、いざというときに落ち着いて行動できるよう備えていきたいです。」と話しました。

令和7年度支所運営委員会・支所別座談会開催

ＪＡかみましきでは、６月５日から12日までの６日間、各支所にて支所運営委員会・支所別座談会を開催しました。

座談会では、第24回通常総代会に関する資料の説明が行われ、参加された皆さまからは多くの建設的なご意見・ご要望を頂戴しました。

ＪＡでは、こうした対話の場を通じて組合員・利用者の声に真摯に耳を傾け、今後の運営にしっかりと反映させてまいります。

これからも地域に根ざした活動を継続し、農業と地域社会の発展に貢献してまいります。

嘉島カントリーエレベーター、全国表彰で会長賞を受賞
～地域農業支える効率的運営に高評価～

令和７年６月４日（水）、東京都JAビルで全国農協カントリーエレベーター協議会主催の優良農協カントリーエレベーターの表彰式と紹介が行われました。管内からは嘉島カントリーエレベーターが会長賞を受賞しました。紹介ではフレコン出荷への素早い切替や、コンテナ貸出数量による荷受量の調整など、効率的な運営が高く評価されました。賞を受賞した坂井運営委員長は「このような栄えある賞をいただけたのは、現場の皆さんの地道な努力と、管内農家の皆さまのご協力のおかげです。今後もかみましきの農業の発展に貢献できるよう、一層精進してまいります」と喜びの言葉を話されました。

JAかみましき 職員募集のお知らせ

かみましきの農業 もっと楽しく!

一緒に働く仲間 大募集!

JAかみましき 営農部 営農販売課
青果物コントロールセンター
西浦（にしうら） 雄聖（ゆうせい）さん（入組8年目）

有給休暇を取りやすい環境で、定期的に祖父の農作業を手伝っています。自分で田植え・稲刈りをしたお米は最高においしいです！

そんな想いを持った、新しい仲間を JAかみましきは募集しています!

募集内容

採用職種　一般総合職

応募資格
- ○高校卒業以上、短期大学卒業以上、大学卒業以上
- ○令和7年4月1日時点で18歳～40歳までの方

受付期間　令和7年7月1日（火）より随時受付中

試験会場　上益城農業協同組合 本所（住所：甲佐町白旗543-1）

採用試験科目

筆記試験　適性試験（マーク式）

面接試験　個別面接（1次）　個別面接（2次）

応募書類

履歴書（写真貼付）1通　卒業証明書 1通

成績証明書 1通　写真（横3㎝×縦4㎝）※受験票貼付用 2枚

書類提出先

861-3243　甲佐町白旗543-1

上益城農業協同組合　総務・リスク対策課

〈お問い合わせ先〉

上益城農業協同組合　総務・リスク対策課　TEL 096－234－1155

（受付時間：平日 午前8時30分～午後5時）

皆様からのご応募を心よりお待ちしております!

第24回通常総代会を開催

6月25日、第24回通常総代会を嘉島町民会館ホール「アクア」で開催し、議長の森下文夫氏による議事進行のもと、令和6年度事業報告や令和7年度事業計画など3議案がすべて可決・承認されました。

議長の森下文夫氏

挨拶を行なう田原組合長

受付

JA綱領唱和

来賓挨拶

馬場 成志
参議院議員

藤木 眞也
参議院議員

益城町
西村町長

上益城振興局
山内局長

代表質問

会場内様子

令和6年度主要事業実績

事業総利益	23億2,000万円
経常利益	3億3,600万円
当期剰余金	2億9,600万円
販売品受入高	75億8,300万円
購買品取扱高	71億2,900万円
貯金残高	768億7,400万円
貸出金残高	257億4,700万円
長期共済保有高	2,913億1,900万円
出資配当金	4,122万円
事業分量配当金	1億5,000万円

JAかみましき職場交流グラウンドゴルフ大会
健康と親睦の輪を広げて

５月31日（土）、衛生委員会主催で甲佐町グリーンパルにて職場交流グラウンドゴルフ大会を開催しました。本大会には役職員約100名が参加し、18チームに分かれて熱戦を繰り広げました。

開会に際し、衛生委員長の松岡参事は「本日は多くの役職員の皆さんにご参加いただき、大変うれしく思います。皆さんが楽しみながら交流を深め、充実した時間を過ごされることを願っています」と挨拶しました。

JAかみましきでは、スポーツを通じた役職員の健康増進と親睦を図るため、様々なスポーツイベントを開催しています。本大会も、参加者の笑顔が溢れる楽しい交流の場となりました。

農作業中の熱中症を予防しましょう!!

農業者のみなさまへ

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。
熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です!!

農作業中の熱中症

- 毎年、約30名の方が農作業中の熱中症により死亡
- 死亡事故の約85%が7～8月に発生している一方で3～6月にも発生

予防のポイント

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業

こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給

単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う

熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用

そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう！

農林水産省

熊本県農業公社（農地中間管理機構）は
円滑な農地の貸し借りを公的な立場でサポートします

熊本県農業公社は、4つの安心の仕組みで農地の貸借をお手伝いします

- ○ 県知事の指定を受けた県内唯一の機関です
- ○ 市町村に窓口手続きを代行いただいています
- ○ 市町村農業委員会総会の審議を経て手続きを行います
- ○ 県知事の認可・公告を経て契約が成立します

手続きは市町村の農政担当課または農業委員会に受付窓口を代行していただいております

<出し手のメリット>

○賃料は農業公社が受け手から徴収し、お支払いします
○貸された農地は、契約期間満了後に確実に戻ってきます（更新も可能）
○相続税、贈与税の納税猶予が継続されます（税務署への届出が必要）
○農業者年金の受給継続の際に有利になる場合があります。

<受け手のメリット>

○出し手が複数でも賃料は公社が一括して支払います
（振込手数料なし）
○分散した農地の集約化が可能となり、作業効率や生産性の向上につながります

公益財団法人　熊本県農業公社　熊本県庁本館10階　Tel 096-213-1237

7年産 麦づくり反省　8年産増収対策

小麦の収穫量確保による所得増効果について

管内の令和7年産小麦については、水稲後の播種については順調に行われたが、大豆収穫後の播種については12月上旬からの播種となり多少遅れる状況であった。水稲後の発芽は順調に進み初期生育は確保できていたが、大豆後の発芽は12月中旬以降の低温・乾燥状態により生育不良のほ場が散見された。

1月以降も低温寒波の影響により生育は抑制され麦踏・中耕などの管理作業は十分に行える状況となった。寒波の影響が遅くまで続き近年早まっていた生育も、平年並みか遅れ気味で進み除草剤散布・赤カビ病防除の作業等が徹底された。

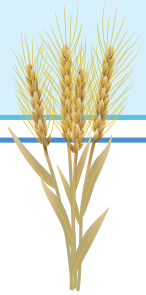
心配していた刈取り作業も、甲佐カントリーは梅雨前に全量収穫できたが、嘉島カントリーの「ミナミノカオリ」については夜中まで荷受けを行ったが、600haの内96haが刈残りとなり品質低下を招く結果となった。高収益品種のリスク回避のため、次年度での増収対策が必要な状況となった。

令和7年産カントリー麦荷受重量

甲佐CE　チクゴイズミ　1,096.3トン　ミナミノカオリ　548.3トン
嘉島CE　ミナミノカオリ　2,524.4トン

令和7年産生荷受け反収（10a当り：鋤込み面積含む）

甲佐CE　チクゴイズミ　313.2kg　ミナミノカオリ　288.6kg
嘉島CE　ミナミノカオリ　420.7kg



カントリー種子更新率（10a当り8kgにて試算）

甲佐　チクゴイズミ　63%　ミナミノカオリ　53%
嘉島　ミナミノカオリ　78%

種子更新率を向上させれば単収向上に繋がり収益アップ!

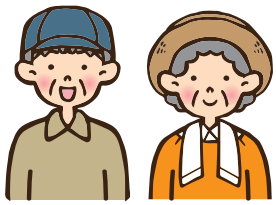
★種子更新100%に向けて!

種子更新を行うことにより発芽・発芽勢の向上による播種後の発芽を良くし、初期生育の確保による茎数確保対策と初期除草剤後の雑草抑制が図られます。また、麦踏・中耕培土の徹底による収量向上を目指す事が可能となり収穫量を少しでも多く確保する事で、１俵当りの単価が加算され所得増となり、麦農家の所得確保につながります。

令和7年産麦品代1等	【ﾐﾅﾐﾉｶｵﾘ】1,140円	【ﾁｸｺﾞｲｽﾞﾐ】1,020円/60kg 1俵
交付金1等Aランク課税	【ﾐﾅﾐﾉｶｵﾘ】7,860円	【ﾁｸｺﾞｲｽﾞﾐ】5,560円/60kg 1俵
品代+交付金合計	【ﾐﾅﾐﾉｶｵﾘ】9,000円	【ﾁｸｺﾞｲｽﾞﾐ】6,580円/60kg 1俵

①種子更新100%　②麦わら麦稈の鋤込み　③管理作業の徹底!

連絡先 096-234-1156
JAかみましき　営農販売課　竹田



福祉センターのお引越し

新事務所

2025年６月１日より、御岳地区、野尻で新生福祉センターとして業務を開始しました。

浜町の方々、お世話になりました。
野尻地区の方々、これからお世話になります。

- 福祉センター
- JA上益城居宅介護支援事業所
- JA上益城訪問介護事業所たんぽぽ

【移転した事業所】

福祉センター	JA上益城居宅介護支援事業所	JA上益城訪問介護事業所たんぽぽ
〒861-3787 上益城郡山都町野尻1026-4	〒861-3787 上益城郡山都町野尻1026-4	〒861-3787 上益城郡山都町野尻1026-4
TEL 0967-73-1211 FAX 0967-72-3336	TEL 0967-73-1211 FAX 0967-72-3336	TEL 0967-73-1253 FAX 0967-72-3336

電話番号･FAX番号は今までと変わりません。

何かご相談があればJAへ!
ケアマネジャーがあなたに寄り添いサポートします。

JA上益城居宅介護支援事業所　☎0967-73-1253
虹のかけ橋　☎096-234-0009

資格をお持ちの方はもちろん、福祉の仕事に興味のある方、各事業所で一緒に働いてみませんか？
まずは、お電話下さい。

JAかみましき　福祉センター
☎0967-73-1211

各部からのお知らせ

購買部

熊本空港チャーター企画

JAかみましきおすすめの旅

行き先	チャーター企画 熊本空港発着済州島3日間
期　間	令和7年9月21日(日)～23日(火) 3日間
人　数	大人 30名　　小人 名　　合計30名

(トルハルバン)平和をもたらす守護神※イメージ

(東門伝統市場)庶民の台所 ※イメージ

	月日	都市名	時間/交通機関	コース／スケジュール	食事
1	9/21（日）	熊本空港 済州島	11:30（T-WAY） 12:40 専用車にて	9:30集合、熊本空港集合一路チャーター便で済州島へ 着後　三姓穴、東門市場、免税店など後ホテルへ案内いたします。　宿泊：オリエンタルホテル	朝食：× 昼食：× 夕食：○
2	9/22（月）	済州島内	専用バス	終日：観光 世界自然遺産センター、城山日出峰、城邑民俗村、ソプチコジ、龍頭岩等、昼食（ウニわかめスープと焼き魚定食）　宿泊：オリエンタルホテル	朝食：ホテル 昼食：○ 夕食：○
3	9/23（火）	済州島 熊本空港	半日観光・専用車 15:30（T-WAY） 16：20	天帝淵瀑布・アルテミージアム等西回り観光　昼食後空港へ（昼食は、参鶏湯） チャーター便にて一路熊本へ。 熊本空港着予定。　お疲れ様でした。	朝食：ホテル 昼食：○ 夕食：×

ご旅行代金概算　￥108,000－　2名1室利用　燃油サーチャージ含みます。
1人部屋希望の場合追加料金　￥20,000（２泊分）がかかります。
別途費用として、済州島空港諸税2,380円熊本空港使用料1,900円国際観光税1,000円
宿泊予定：オリエンタルホテル　募集人員30名　添乗員付き
１日目夕食：牛カルビと名物黒豚のオギョプサル
２日目夕食：海鮮料理です

ご旅行条件(抜粋)※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認の上、お申込み下さい。
※取消料のご案内　旅行出発日の前日から起算して40日前以降の取消の場合　旅行代金の20％
旅行出発日の前日から起算して30日前以降の取消の場合　旅行代金の50％
旅行出発日の前日から起算して20日前以降の取消の場合　旅行代金の80％
３日目にあたる日以降の解除又は無連絡不参加　旅行代金の100％
定員(30名)になり次第募集は締め切らせて頂きます。

【企画募集】
AKトラベル
熊本県熊本市中央区帯山7丁目23-5　TEL096-273-8953
総合旅行業務取扱管理者　村上　克典

【旅行主催】
九州産交ツーリズム株式会社
熊本市中央区花畑町4-3太陽生命ビル９階　TEL096-325-3535
総合旅行業務取扱管理者　村上　伸介

【お問い合わせ】

御船支所購買店舗	TEL 096-282-1361	甲佐支所購買店舗	TEL 096-234-0367
嘉島支所購買店舗	TEL 096-237-0098	益城支所購買店舗	TEL 096-286-8989
矢部支所購買店舗	TEL 0967-73-1237	清和支所購買店舗	TEL 0967-82-2255

城山日出峰（世界遺産）※イメージ

万丈窟（世界遺産）※イメージ

JAかみましき

定期貯金特別金利 サマーキャンペーン

©よりそう

キャンペーン期間 令和7年6月9日(月)▶令和7年8月29日(金)

預入金額30万円以上の個人のお客様が対象です。

適用金利

1年定期	年0.400%	[税引後 年0.3187%]
2年定期	年0.400%	[税引後 年0.3187%]
3年定期	年0.500%	[税引後 年0.3984%]

既に当JAでお預け入れいただいている定期貯金解約後の新規ご契約は対象外となります。

※この商品は満期日前解約はできません。やむを得ず満期日前に解約をされる場合は当JA所定の中途解約利率を適用いたします。 ※満期日以降は自動継続となり、継続時における預入期間・預入金額に応じた店頭表示金利を適用します。 ※税引後利率は下4桁以降を切り捨てて表示しています。実際に受け取られる金額と異なる場合がございます。 ※この商品は貯金保険制度の保護対象商品であり、同保険の範囲内で保護されます。 ※この商品はATM・JAネットバンクでのご契約・ご解約手続きはできません。 ※募集期間の途中であっても取扱い内容を変更または終了する場合がございます。※「スーパー定期貯金」・「大口定期貯金」が対象となります。

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

●御船支所 ☎096-282-1355
●甲佐支所 ☎096-234-0052
●嘉島支所 ☎096-237-0004
●益城支所 ☎096-286-9231
●矢部支所 ☎0967-73-1230
●清和支所 ☎0967-82-3131
●本所(金融部) ☎096-234-1157
■詳しくは最寄りの窓口へお問合せください。

JAかみましき 【所在地】〒861-3243 上益城郡甲佐町白旗543-1

ホームページアドレス https://www.ja-kamimashiki.or.jp/

ホームページをご覧ください。右記2次元コードからもアクセスできます。 JAかみましき

月々のご負担額に変更はありませんか？

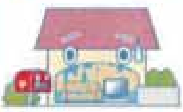
契約の更新を迎えていませんか？

ご自身の保障内容はご存じでしょうか？

建物更生共済 むてきプラス

JAの建物更生共済は選ばれる理由があります！

ポイント 1　自然災害に強い！



火災や落雷はもちろん、水災や台風、地震などの自然災害による損害もしっかり保障します。

ポイント 2　共済掛金は10年間変わらない

近年多発する大規模自然災害にも安心して備えることができます。

※ 5年満了契約を除きます。

ポイント 3　満期共済金がある

掛け捨てではありません。保障期間満了時に、満期共済金をお受け取りいただけます。

ポイント 4　様々な出費にも安心

残存物のとりかたづけに必要な費用や消火にかかった費用のほか、当面の生活に必要な費用等も保障します。

お支払いには所定の要件があります。この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書（契約概要、注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。

台風・落雷シーズン前に「備え」をはじめませんか？

ご加入にあたっては、お近くのJA窓口までお気軽にご相談ください。

御船支所：096-282-1355　益城支所：096-286-9231
甲佐支所：096-234-0052　矢部支所：0967-73-1230
嘉島支所：096-237-0004　清和支所：0967-82-3131

【25439990170】

マッチング広場 売却希望商品

メーカー・商品名

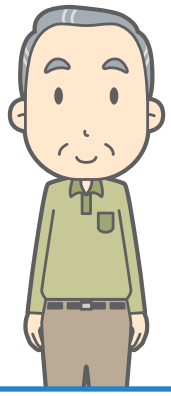
カンリウ工業株式会社・石抜精米機

型　　式	SRT658E
仕　　様	100V
年　　式	H27.5
使用年数	2年（2～3回）
そ の 他	ぬか吸引・石抜き付き

ご購入を検討の方はこちらまで
受付担当：山都農機センター　☎0967-72-1865

JAかみましきマッチング広場

売りたい方



申告

トラクター・コンバイン・田植機
ほか農機具・ハウス資材等

◎売りたい方と買いたい方の紹介
◎必要に応じて基準価格の
　アドバイス
◎修理や点検

購入希望

買いたい方

理事会だより

第1回定例理事会次第

令和7年6月25日（水）

議事

一、業務報告書の行政庁への提出等について

理事会にて提案があり、承認されました。

報告事項

一、令和7年度5月末事業実績について

二、行事経過及び行事予定について

かみましきのイベント情報

7月25日（金）・26日（土）
JAグループ熊本農機自動車大展示会（グランメッセ熊本）

送電線に防雀テープやビニール等が飛来し停電が発生します

- **風で飛ばないようにしっかりと固定してください**
- **感電の危険性があります**
- **電線に絡まった防雀テープやビニール等には近づかず九電ハイテックにご連絡ください**

防雀テープ

農事用ビニール

九州電力送配電 熊本支社

事故防止のお願い（YouTube）

【連絡先】 ㈱九電ハイテック熊本支社送電グループ TEL 096-386-2259

編集後記

７月は、陽射しの強さと共に夏の訪れを実感する季節です。木々の緑はいよいよ濃くなり、蝉の声が空に響き渡ると、胸の奥にもどこか熱い思いが湧き上がってくるようです。

ふと立ち止まって空を見上げれば、入道雲がもくもくと広がり、まるで子どものころに描いた夏休みの風景画のよう。時間の流れが少しゆっくりになったように感じるこの時期、忙しい日常の中にも小さな“夏のしるし”を見つけると、心が柔らかくなる気がします。

これからやってくる夏本番に向けて、身体と心のバランスを大切にしながら、自分らしい歩みを重ねていきたいですね。

もしもの時はお電話下さい

天昇院ましき

益城町惣領1414の2

TEL 096-289-1059
夜 間 090-4982-1059

天昇院みふね

御船町御船948の1

TEL 096-281-1059
夜 間 090-4982-1059

24時間対応しています 相談も随時受付中

自動車事故の時はお電話下さい

ＪＡかみましき　共済部自動車査定課
０９６－２３４－１３１１

ＪＡ共済事故受付センター
０１２０－２５８－９３１
（24時間365日対応）
- 事故受付とアドバイス
- 夜間休日初期対応サービス
- 夜間休日現場急行サービス
- 休日契約者面談サービス　対応

ＪＡ共済サポートセンター
０１２０－０６３－９３１
（24時間365日対応）
- レッカーサービス
- ロードサービス　対応

JAかみましき
JA KAMIMASHIKI PRESS

今月は「トマト」レシピ！

チキンソテー らっきょうソース

吉村　丸子様
（益城町）
レシピ提供

今月のレシピ

材料
3~4人分

鶏もも肉……2枚（560g）
白ワイン……1/2カップ
らっきょう甘酢漬け…10個
ミニトマト……10個
塩……小1
黒こしょう……少々
パセリ……大1~大2
パセリ……かざり用
塩・黒こしょう…分量外

作り方

①鶏肉は水けをふき、塩、黒こしょうをふり、冷たいフライパンに広げる。皮側を下にする。
②おもし（水をはったボールなど）をのせ、強めの中火にかける。
③パチパチと音がしてきたら、じっくりと時間をかけて焼く。
④皮がこんがり焼けたら、おもしを外して上下返し、さらに3分間ほど焼く。火が通ったらバットなどに取り出しておく。
⑤フライパンを紙タオルで余分な脂をふく。
⑥そのフライパンに白ワインを入れスプーンで混ぜながら約半量になるまで煮詰める。らっきょうの甘酢漬け（粗みじん切り）、ミニトマト（8等分に切る）、パセリ（みじん切り）を加え、強めの中火で全体がなじむまで軽く煮る。分量外の塩、黒こしょうで味を整える。
⑦鶏肉を1口大に切り、器に盛り付ける。らっきょうソースもそえて、パセリもそえて、出来上がり。

ポイント
らっきょうの甘酢漬けがうまみたっぷりソースになります。

ツナとトマトのピラフ

材料
3~4人分

米……3合（540ml）
トマト……1個
ツナ缶……小1個
塩……小1.5
こしょう…少々

作り方

①米を洗って30分ほど水につけ、ザルにあげて水けをきる。
②炊飯器に①、塩、こしょう、ツナ缶（汁ごと）を入れ、中央にトマトを底に届くように入れる。
③水は目盛り3合まで注ぎ、ふつうに炊く。
④トマトをつぶしながら、さっくりとまぜ合わせて10分蒸らし、器に盛ります。

ポイント
ツナのうまみがたっぷりごはんです。

ワンポイントアドバイス

トマトの栄養素といえばリコピンが代表的です。リコピンは強い抗酸化作用があるカロテノイドのひとつで、生活習慣病予防や老化抑制などに効果があると言われています。また、リコピンは脂溶性なので、油と一緒に調理すると良いですよ。トマトは様々な料理に活用できる万能野菜です。是非食べてください！

お手軽おいしいレシピがたくさん！
かみましきキッチンレシピは
こちらのHPから→

JAかみましき　検索

発行／上益城農業協同組合
発行責任者／田原　要一
編集責任者／木村　春夫
編集企画／総務部　企画・管理課

〒861-3243　熊本県上益城郡甲佐町大字白旗543番地1
TEL(096)234-1155　FAX(096)234-0890
URL　https://www.ja-kamimashiki.or.jp/
E-mail　jakamimasiki@aioros.ocn.ne.jp